令和6年度　御館山小学校だより

御小っ子通信

～いつでも・どこでも・だれとでも～

令和6年7月２日（火）第12号

文責 ： 校　長 山口敬博
副校長 安樂智史

□令和６年度スローガン

笑顔あふれる
「み」みつけよう夢を
「た」高めよう志へ
助け合おう友と
「ち」知恵と
「や」やる気と
「ま」真心で

～いつでも・どこでも・だれとでも～

＜模擬選挙写真館＞

※今回は、子どもたちの写真を使用しています。今週末にＨＰにアップする予定ですので、写真・名前の掲載に不都合があられる場合は、学校までお知らせください。

教育週間が終了しました！

２８日（金）で**『心を見つめる教育週間』**が終了しました。
命や仲間について考え、自分の心と向き合う1週間でしたが、
延べ800人もの、保護者・地域の皆様にご来校いただき、
子どもたちの様子を見守っていただいたり、ご意見をいただいたりしました。
本当にありがとうございました。
今日は、教育週間後半の取組についてお伝えします。

６／２７（木）　○模擬選挙（6年生）

27日(木)の6校時、6年生を対象とした模擬選挙が行われました。これは、子どもたちに選挙の仕組みや意義について知ってもらうことを目的に、諫早市の選挙管理委員会が企画されている事業です。

この模擬選挙は、6年生の**西田遥翔さん**、**下野航大朗さん**、**山﨑快斗さん**を、諫早市長立候補者に見立てて行われました。3人の候補者は、「公園や芝生広場などを使って男女の交流の場を作りたい」「諫早を魅力ある町にし人口減少を食い止める」「大人から子どもまでの交流を増やすことで、災害時などに助け合うことができるような諫早市にする」などと訴えました。3人の主張に耳を傾けた6年生は、その後、選挙管理委員会の方から投票用紙を受け取り、実際に選挙で使用されている記入台や投票箱などを使って、候補者に1票を投じました。その後は、本番通りの手順で開票作業も行われ、「魅力ある諫早市の創造」を訴えた下野航大朗さんが当選しました。

選挙見届け人の一人である**道越貴代美さん**からは、「3候補者の主張の素晴らしさ」「それを聞く子どもたちの聞き方や反応の素晴らしさ」などのお褒めの言葉をいただきました。

当選した下野さんは、「色々とアドバイスを貰った先生や友だちに感謝したい。まだ子どもなので選挙は関係ないと思っていたし、1票では変わらないと思っていた。でもこの模擬選挙を通じて1票の重さを感じた。これからニュースなどにも関心をもっていきたい。」などと話していました。

６／２７（木）・２８（金）　○授業参観（道徳授業公開）・学級懇談会

２７日(木)は1～３年、28日(金)は４～６年を対象に**「授業参観」**を行いました。毎年、教育週間の授業参観では、その趣旨に沿って**「道徳」の授業**を…、その中でも**「命」「仲間」**などの内容をご覧いただいています。今回も、各学年・各学級でこのテーマについて考えました。どの学級も本当に多くの保護者の皆様にお越しいただきました。教師が投げかける問いについて、子どもたちと一緒に考えていらっしゃる様子が多く見受けられたことを嬉しく感じました。子どもたちも、多くの参観者に少し緊張しながらも、命や友情等について真剣に考えていました。

シリーズ『運動会を振り返って』

『運動会を振り返って』として、連載の形でお伝えしてきますこのシリーズですが、今回までは、リーダーとして運動会を引っ張った6年生の振り返りです。今回の文は、作文としてではなく振り返り用紙に書かれた文を一部抜粋して再構成していますことをご了承ください。

運動会振り返り　　6年1組　鎌塚望緒

青組のめあては「笑ったもん勝ち青組」です。「笑う門には福来たる」という諺があるように、笑っていると福がついてくるのでは、と思い決めました。リレーは、仲間と心を一つにする最高のチャンス。無駄な時間にならないよう、朝の練習ではなるべく早く出て、「練習は本番のように」を心がけながら全力で走りました。練習が終わった後、友だちに「速かったね。すごく頑張ってた」と言ってもらいました。私は頑張りを認めてもらったような感じがしてとても嬉しかったです。これからも練習や応援を頑張ろうと思うことができました。のんのこは、皿を持って踊る美しい踊りです。だからこそ、少し忘れてしまった箇所があったときは、家などでも練習しました。校長先生がおっしゃっていた「勝ち負けにも関係のないところでも一生懸命頑張る」ということができるように、入退場でもテキパキ動いたり、式では姿勢を正し放送をよく聞いたりするなど、「練習は本番のように」を心がけました。

運動会当日は、応援を全力で頑張りました。もちろん、他のチームもです。少しでもみんなの力に加わることができたら、という思いでしました。のんのこは、正直暑かったですが、それでも、お皿を鳴らす鳴らさないを意識し、美しい手の動きなど全身を使って笑顔で踊りました。リレーでは仲間と心を一つにするため、最初に円陣を組みました。バトンパスの時は「つなげる！」と言う思いで全力で走りました。その後、赤・白・青関係なく全力で応援しました。勝ち負けも大事だけれど、それよりも、「みんなでバトンを繋ぎ走り終わった！楽しかった！」という思いが強かったです。記録係では、1年生の担当の時、なるべく「頑張ったね」「おめでとう」と声を掛けました。4位、5位でも笑顔でいてほしかったからです。結果は3位で悔しかったけれど、自分の中では「1位で優勝」でした。本当に本当に楽しかった運動会でした。